

第618回 大阪外科集談会

日時：平成29年7月15日(土) 午後1時30分より

会場：大阪大学中之島センター 7階・702 (大阪市北区中之島4-3-53) TEL:06-6444-2100

演題

13:30~14:00

1 メッシュプラグによるヘルニア修復術後9年で発症した癒着性イレウスの1例

医療法人 川崎病院 外科

○出嶋哲也、木村聡宏、五福淳二、阪尾 淳、藤川正博

2 亜全胃温存膵頭十二指腸切除後に門脈閉塞が原因で消化管出血をきたした1例

大阪市立大学大学院 腫瘍外科(第1外科)

○丸尾晃司、大平 豪、天野良亮、木村健二郎、山添定明、森崎珠実、福岡達成、田村達郎、渋谷雅常、柏木伸一郎、野田 論、永原 央

3 腸重積を合併したPeutz-Jeghers症候群の1例

多根総合病院 臨床研修医1)、多根総合病院外科

○村上 暉1)、廣岡紀文、松井祐起、小池廣人、庄司太一、久戸瀬 洋三、山口拓也、城田哲也、森 琢児、小川 稔、小川淳宏、渡瀬 誠、上村佳央、刀山五郎1)、丹羽英記

14:10~14:50

教育セミナー「膵神経内分泌腫瘍の外科治療」

医療法人 川崎病院 外科 副院長 藤川正博

14:50~15:00

— 休憩 —

15:00~15:30

4 腸管子宮内膜症を合併した直腸癌の1例

(公財)田附興風会医学研究所 北野病院 消化器センター外科

○一柳和希、福田 明輝、三木 晶森、大野 龍、門野 賢太郎、岡本 共弘、上村 良、堀口 雅史、内田 洋一朗、上田 修吾、寺嶋 宏明

5 肝門部胆管癌と鑑別困難であった胆管断端神経腫の1切除例

大阪警察病院 外科

○門 威志、三賀森 学、種村匡弘、玉岡滉平、阪野佳弘、森 和憲、安野佳奈、西塔拓郎、大塚正久、古川健太、鈴木陽三、鄭 充善、岸 健太郎、赤松大樹

備考

①次回 第619回大阪外科集談会は、平成29年9月16日(土) 当番施設は 吹田徳洲会病院です。

②次回演題申し込み締切日は、8月25日(金)です。演題は先着順で16題目以降は次回へ繰越となります。

演題発表は、発表7分、討論3分です。

演題は、集談会事務局までE-mailでお申し込み下さい。受け付けた際には、確認後E-mailにて受領の連絡をいたします。応募後3日以内に返事がない場合は、再度事務局までご連絡下さい。

③大阪外科集談会優秀演題賞を選出するにあたり、発表いただいたデータを全て集談会事務局にて一年間に限り、保管いたします。情報漏えいしないよう責任を持って事務局にて管理し、保管期日が過ぎ次第速やかにデータを抹消いたします。

④発表データはUSBか、CD-Rのいずれかを持参ください。動画の場合は、ご自身のPCにてご発表をお願いいたします。

⑤大阪府医師会生涯教育システム登録研修は、3単位として認定されていますので、会員の方は生涯研修チケットをご持参ください。

【大阪外科集談会事務局】 アルファ企画株式会社 〒542-0012 大阪市中央区谷町7-3-4-302

TEL:06-6764-2265 FAX:06-6764-3122 E-mail:osaka-gekashudankai@post.nifty.jp

HP:http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/surg1/www/shudankai/index.html

第618回当番施設：医療法人 川崎病院 外科

〒652-0042 兵庫県神戸市兵庫区東山町3丁目3番1号 【TEL:078-511-3131】